プローバ
オイル・セパレーター
取扱説明書

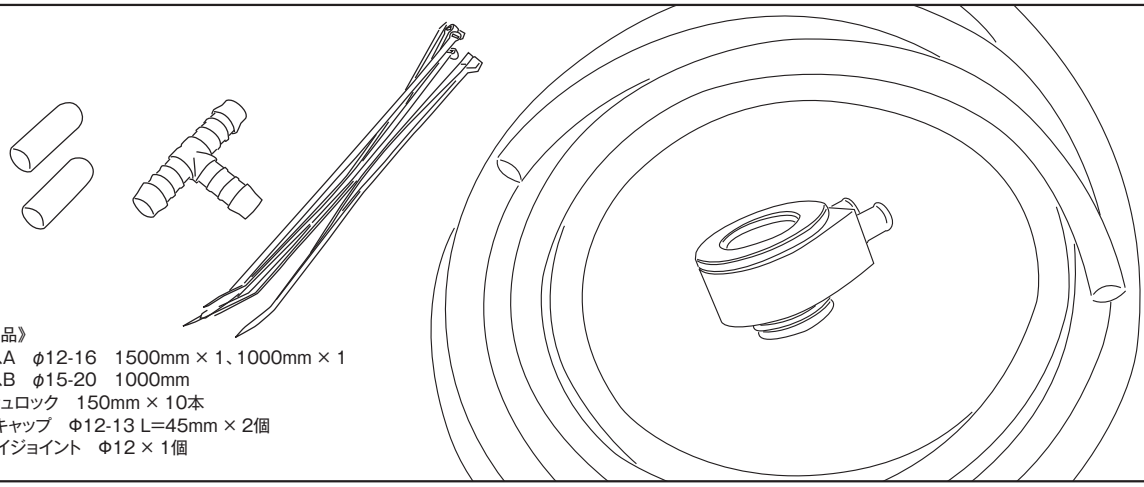
PROVA

ご使用になる前に必ずお読みください

《商品番号／適応車種》
50000TK0012　BM/BR, BL/BP, GR/GH, GD/GG, SH, SG, YA　オイルフィラーダクト使用車　汎用

この度は弊社プローバ･オイル･セパレーターをご購入頂き誠に有難うございます。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全かつ長くご使用頂ける様、ご使用の前に必ず本取扱説明書を良くお読みください。
また、安全に取付けるとともに、正しくご使用くださいます様、お願い致します。

⚠ 危険	●誤った取り付けは本来の性能を発揮できないだけではなく、重大な事故に繋がる可能性がありますので取付要項の手順で確実に行ってください。 ●適応車種以外への取り付けや、改造加工は危険ですので絶対に行わないでください。 ●エンジン暖気後の作業は、エンジンルーム内パーツが高温になっていますので火傷などに注意してください。
⚠ 注意	●誤った取り付け及び誤った使用方法による物損は保証の対象外になります。 ●この製品は厳密な品質管理の後出荷していますが、運送上のトラブル等による不具合がないか装着前に必ずご確認ください。万一異常が見つかった場合は購入店、または弊社営業部宛に直接ご連絡ください。正常な製品と交換致します。



《内容品》
ホースA　φ12-16　1500mm × 1、1000mm × 1
ホースB　φ15-20　1000mm
インシュロック　150mm × 10本
PCVキャップ　Φ12-13 L=45mm × 2個
3ウェイジョイント　Φ12 × 1個

製品概要

●エンジン運転中に発生するブローバイガスを集め、ガスとオイルミストを分離します。
●インタークーラー、スロットルボディへのオイル回りを防ぎ、トラブルを未然に防ぎます。
●車種専用設定により、部品の加工無しに装着可能です。
●ブラックアルマイト仕上げのボディですのでエンジンルームのドレスアップ効果も期待できます。

取付手順

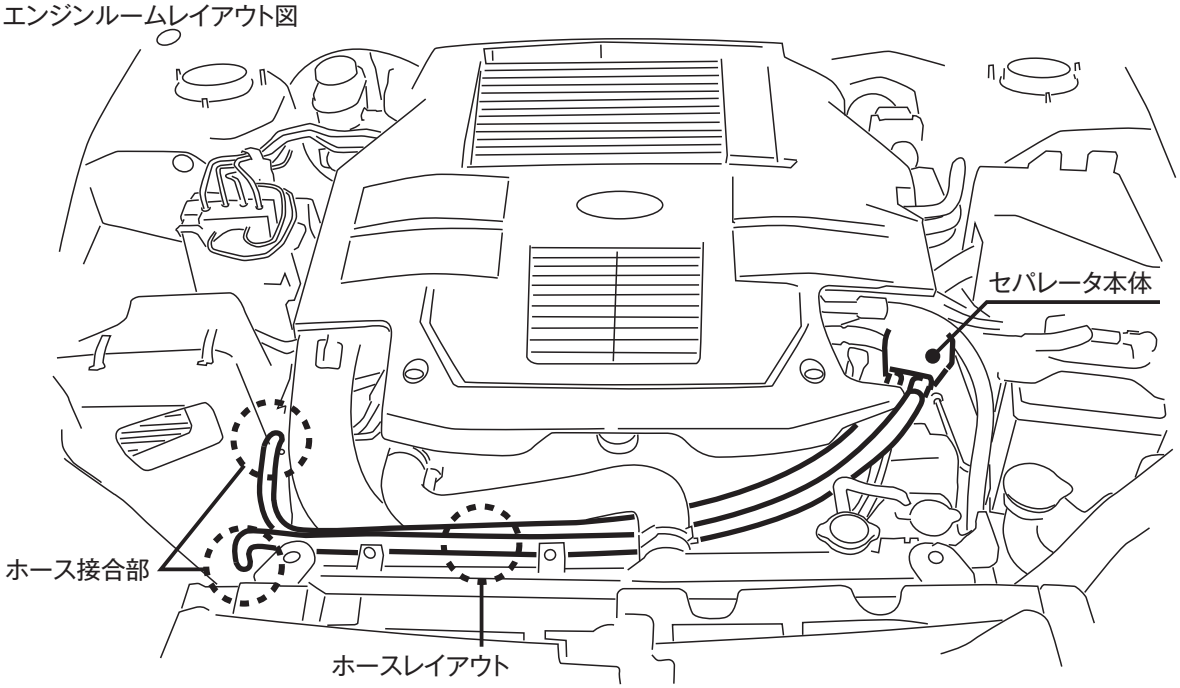
本取扱説明書は有資格作業者向けに作成されておりますので、本製品の取り付けは全国のスバルディーラー、
または知識と経験のあるショップや自動車用品店で行ってください。

BM/BR系 ターボ

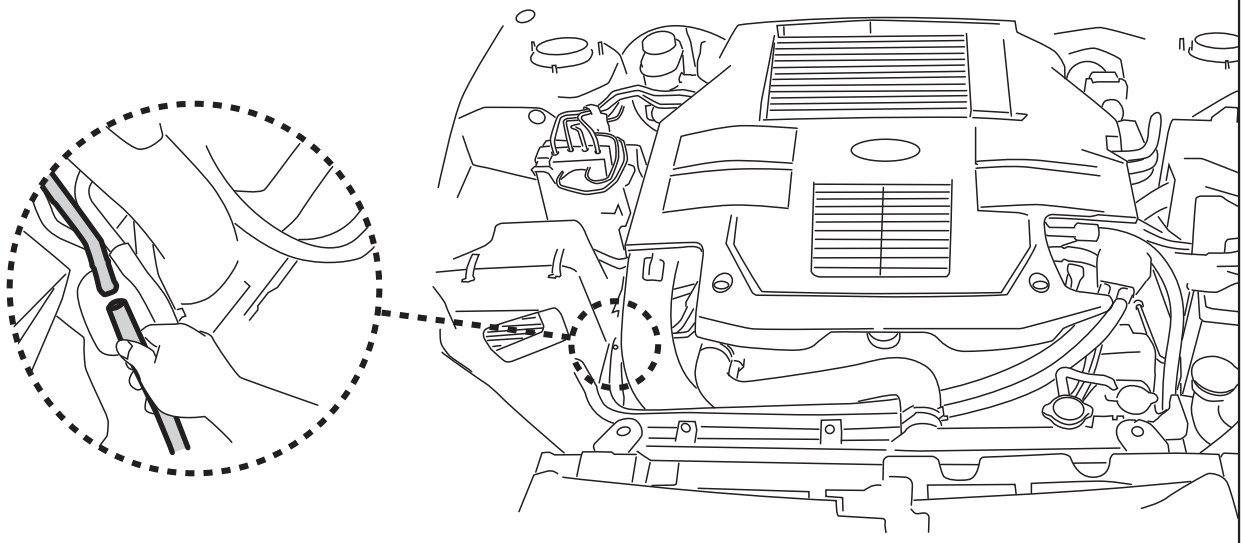
1 フロントフードを開け、エンジンカバーを外します。
4箇所のクリップを外します。
※エンジンカバーの有る車両のみです。

2 オイルセパレータをオイルフィラーダクトに取付け、ネックの向きを仮固定します。
※GH8, BL/BP5ターボ車ではインタークーラー脱着が必要になります。スバルサービスマニュアルを事前に参照し手順を確認してください。

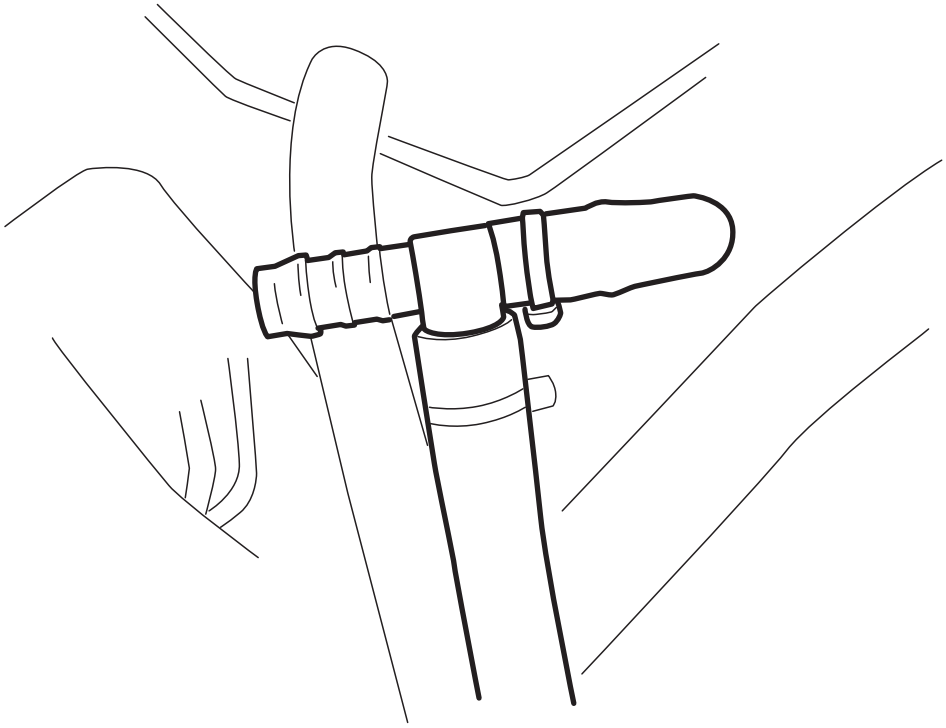
エンジンルームレイアウト図



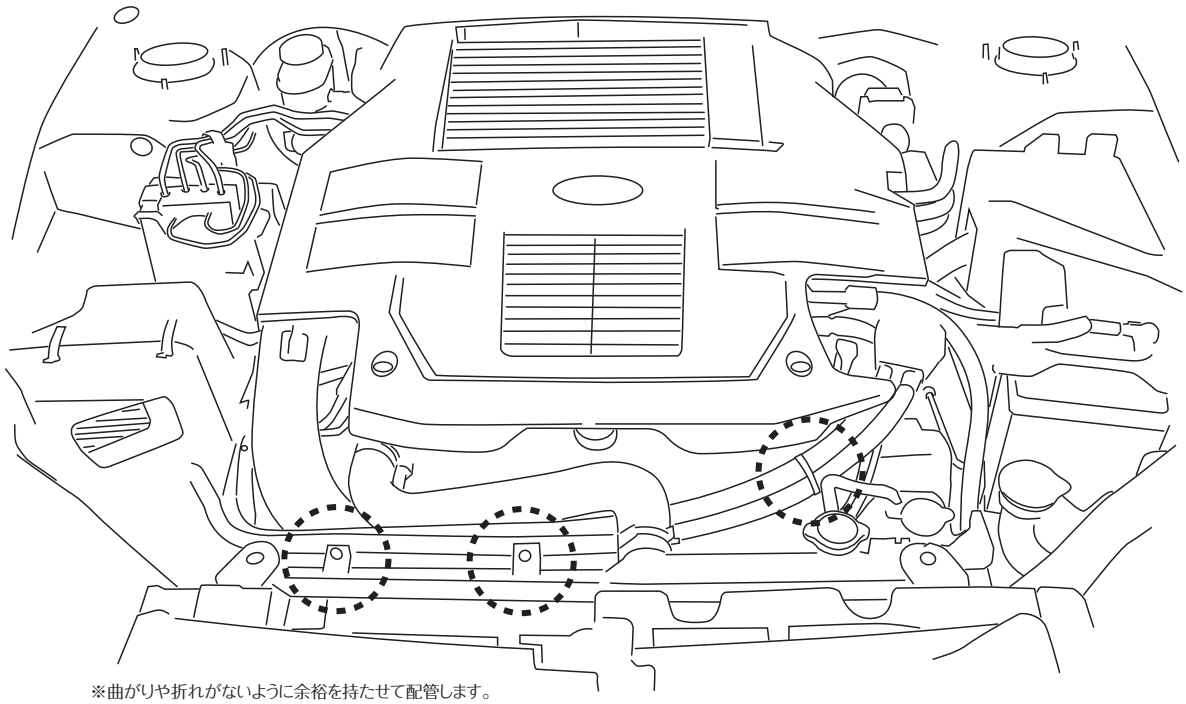
3 インテークダクトを取外し、インタークーラーへ向かうインテークパイプ脇にある
ブローバイ集合パイプ（車両右側、クリーナボックス寄り）の上側を引き抜きます。



4 付属3ウェイジョイントの一つにPCVキャップを被せ、
セパレータ本体側ホース（ホースA)に接続します。



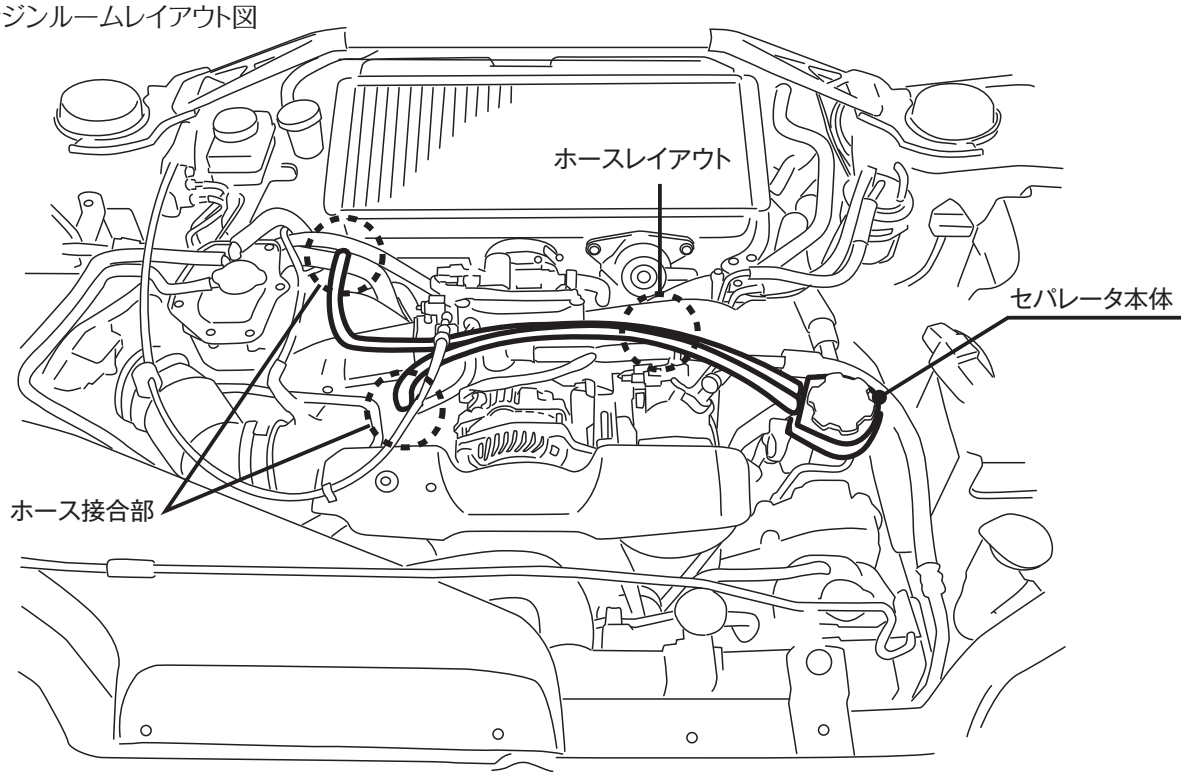
5 3で引き抜いたホース側に4で仮接続した3ウェイジョイントを接続し、セパレータ本体に接続します。
残ったホースを3のパイプ側とセパレータ本体に接続します。



※曲がりや折れがないように余裕を持たせて配管します。
※必要に応じて、インシュロックでホースを固定します。

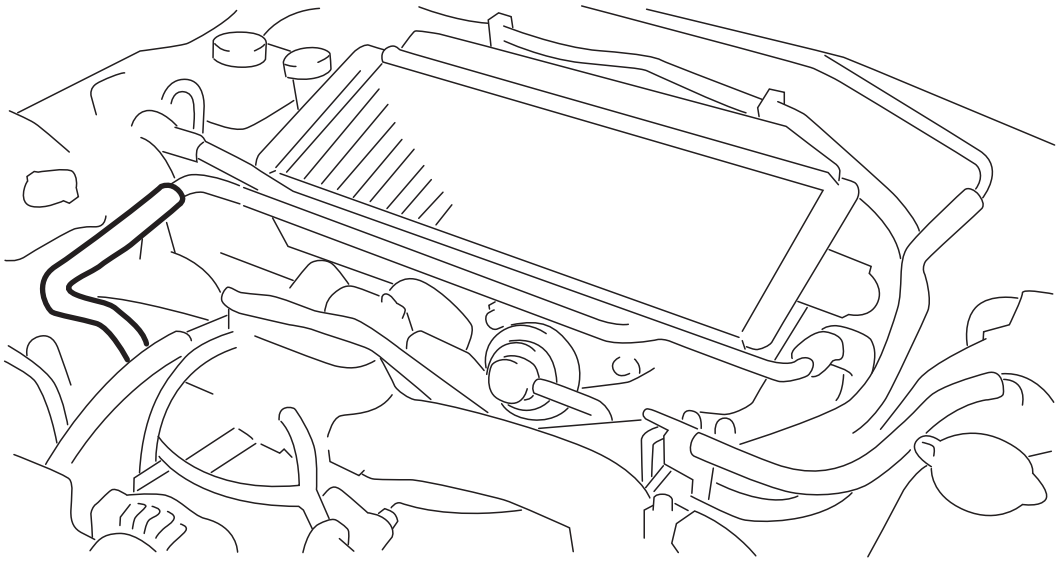
GR/GV, GD/GG, SG系

エンジンルームレイアウト図

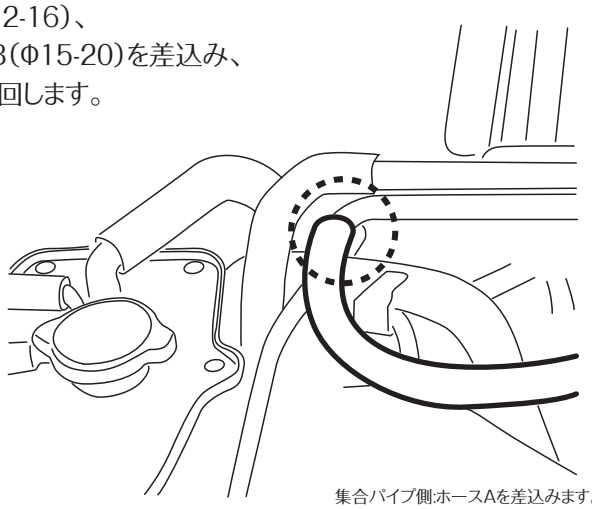


※本体が運転席側に向けられない場合、大きくアールを取るようにホースを取り回します。

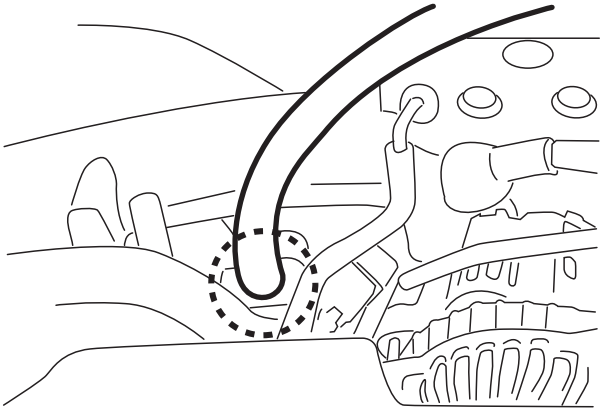
1 インタークーラー上面の集合バキュームパイプからインテークダクトへの
リターンホースを取外します。



❷ 集合パイプ側へホースA(Φ12-16)、
インテークダクト側へホースB(Φ15-20)を差込み、
オイルフィラーダクトまで取り回します。



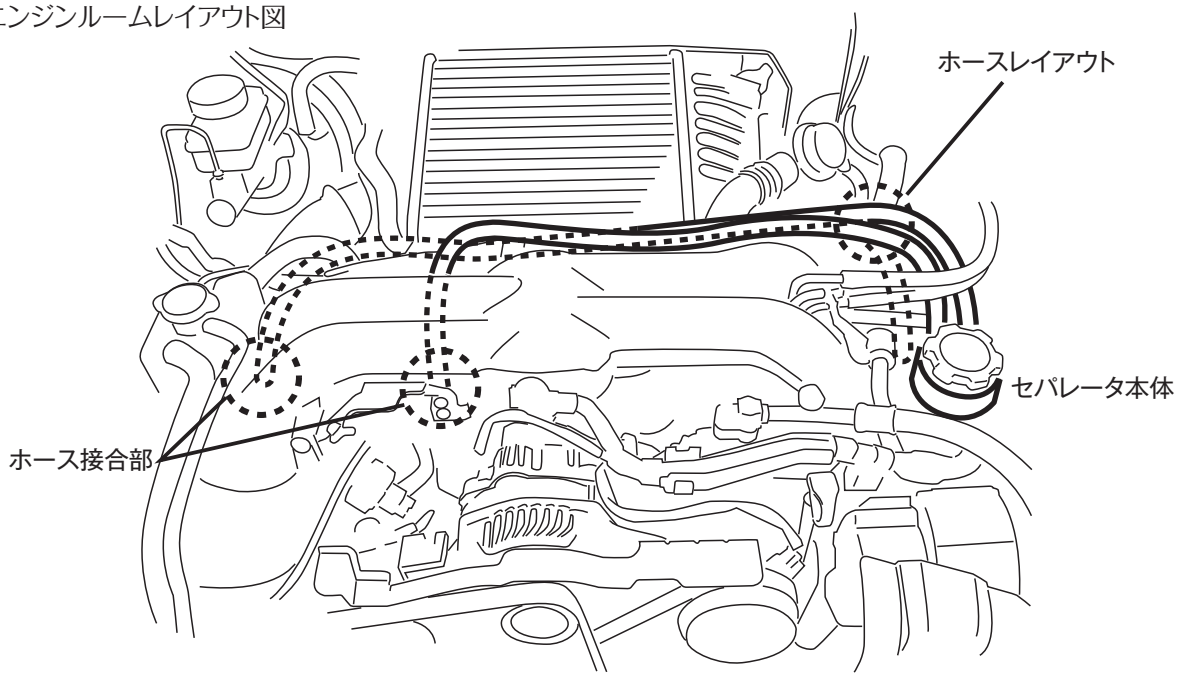
集合パイプ側:ホースAを差込みます。



インテークダクト側:ホースBを差込みます。
※ホースを取り回す際、出来るだけ最短距離で
取り回すようにしてください。

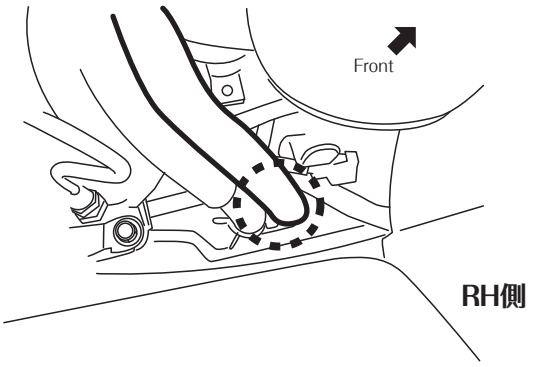
BL/BP, GH, SH, YA ターボ系

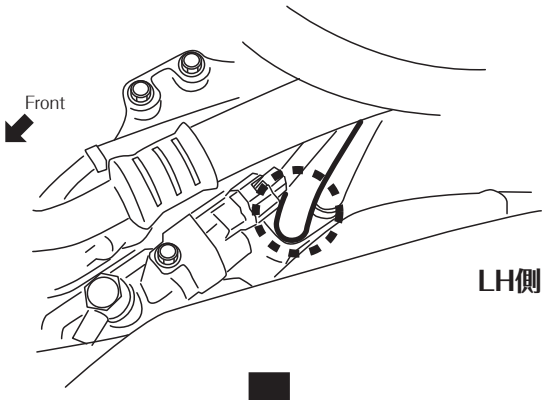
エンジンルームレイアウト図



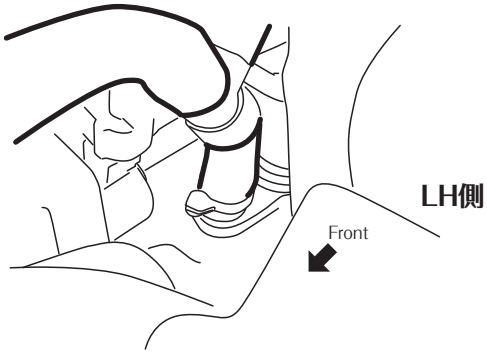
1

《1》 両バンクのヘッドカバーとPCVパイプを繋いでいるバキュームホースを取外します。



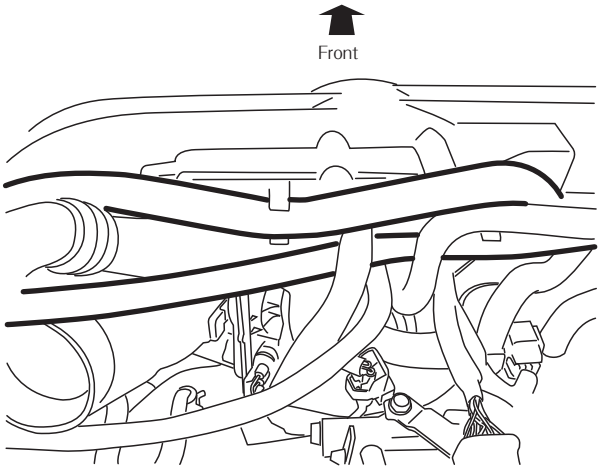


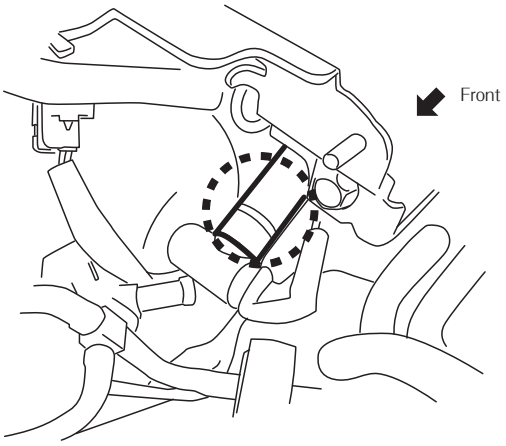
《2》 ホースA（Φ12-16）をRHヘッド側に差込みジョイント（Φ12）を使用してLHヘッドの近くで集合させます。集合させたら残りのホースを使用してオイルフィラーダクト付近まで取り回します。



※ホースを取り回す際、出来るだけ最短距離で取り回すようにしてください。

❷ PCVパイプとインテークダクトを繋いでいるリターン側バキュームホースを取外し、
ホースB(Φ15-20)をインテークダクト側へ差し込みます。
インテークダクトからのホースはインテークマニホールド、インタークーラー下側を通し、
オイルフィラーダクト付近へ取り回してください。

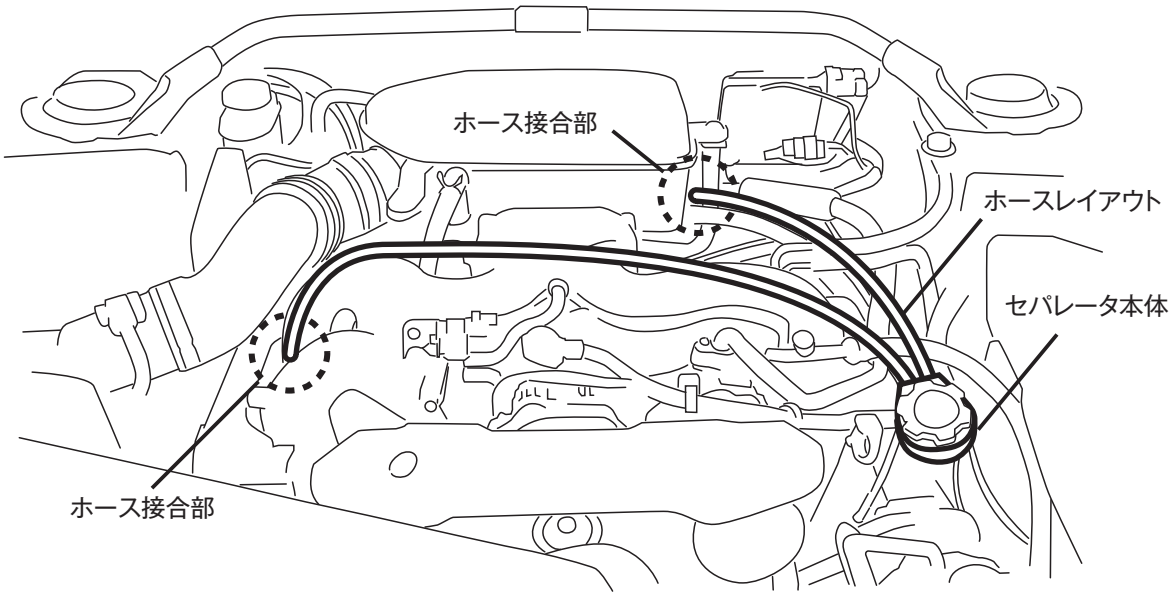




※ホースを取り回す際、出来るだけ
最短距離で取り回すようにしてください。

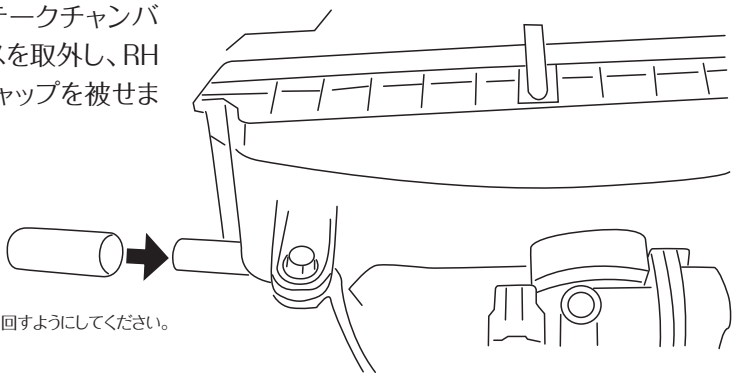
BL/BP　NA系

エンジンルームレイアウト図



1

両バンクのヘッドカバーとインテークチャンバーを繋いでいるバキュームホースを取外し、RHバンク寄りのチャンバー側にキャップを被せます。



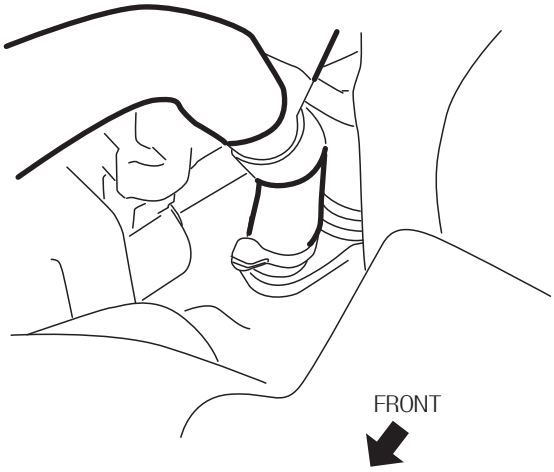
※ホースを取り回す際、出来るだけ最短距離で取り回すようにしてください。

2

《1》ホースA（Φ12-16）をヘッド側に差込みジョイント（Φ12）を使用してLHヘッドの近くで集合させます。集合させたら残りのホースを使用してオイルフィラーダクト付近まで取り回します。

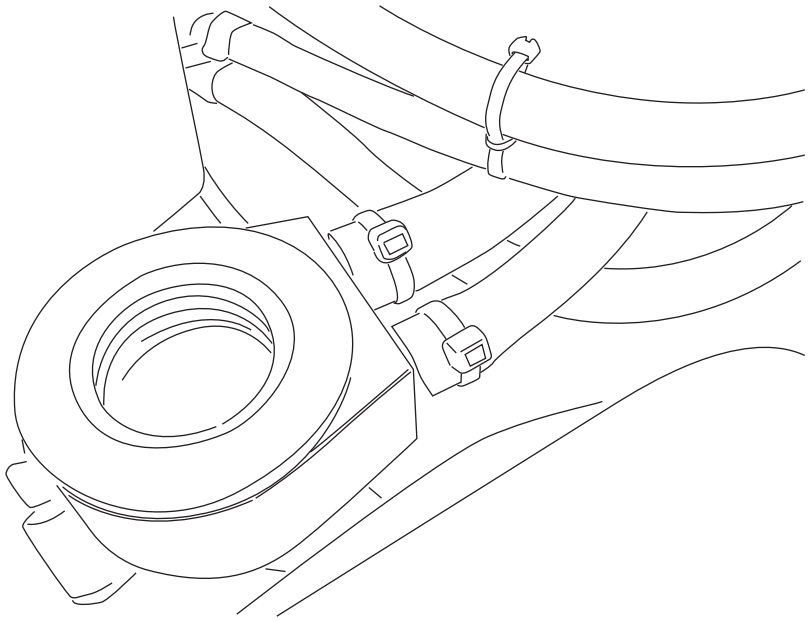
※ホースを取り回す際、出来るだけ
最短距離で取り回すようにしてください。

《2》LHバンク寄りのインテークチャンバー側ニップルからホースAを使用してオイルフィラーダクト付近まで取り回します。



全車共通

《1》 オイルセパレータにホースを差込みインシュロックで固定してください。



《2》 本体を固定し、フィーラーCAPを取り付けます。

注 意

他のホース類と干渉する場合は擦れないように双方にタイラップで固定したり、
保護チューブを巻くなどして注意してください。

※ネック部は無理の無い位置に合わせて固定してください。
※本体にIN、OUTの制限はありません、使用しているホースの内径に合う箇所に差し込んでください。
※ホースA Φ12-16 はネック手前(約半分の位置)まで、ホースB Φ15-20 は奥まで挿入してください。

PROVA

取扱上のご注意・保証規定

●本製品は保管状態、輸送時の落下による外的要因によって変形、破損する可能性があります。お取扱いには細心の注意を怠らないようお願いいたします。

●本製品を取付けた事により、富士重工業（株）の車両クレーム保証対象外とされる可能性があります。

●必ず本書内容にご記載ください。本保証書のご提示が無い場合や所定の記載事項にもれ等がありますと有償保証とさせていただきます。また、使用上の誤り、不当な修理・加工、分解改造による故障及び破損、お買い上げ後の輸送や落下による故障などの場合は保証対象外とさせていただきます。

●本製品を第3者からの譲渡・売買により入手された場合、製品の点検・確認は弊社にて承りますが、交換及び買取等は一切行いませんのであらかじめご了承ください。なお検査費用などは実費にてご負担いただきます。

●本書は本書記載内容をお約束するものです。上記内容をご確認頂きましたら、お客さまのご署名をお願いいたします。本書をご提示いただく場合がございます。ご記入後は本書を大切に保管してください。

保証書	
商品番号	５００００ＴＫ００１２
保証期間	ご購入日より１年
ご購入日	年　　月　　日
お客様	名前 住所 電話
販売店	

※ご提供頂いた個人情報は当社内に留め、本人のご了承なしに第三者に開示・共有することはありません。

販売元:株式会社プローバ
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕3丁目30-8 Phone. 045-591-5501 Fax. 045-591-5535
support@jprova.co.jp http://www.jprova.co.jp/